

1 概況

総合指数は平成12年を100として98.1となり、前年比は0.3%の下落と、平成11年以降5年連続の下落となった。

また、生鮮食品を除く総合指数は98.0となり、前年比は0.3%の下落と、平成12年以降4年連続の下落となった。

(1) 近年の総合指数の動きを前年比で見ると、平成9年は4月の消費税率引上げの影響などにより1.8%の上昇と、平成5年以来4年ぶりに1%を上回る上昇となった。10年は天候不順により生鮮野菜が高騰したことに加え、消費税率引上げや9年9月の医療保険制度改正の影響が残ったことなどにより0.6%の上昇となった。11年は前年に高騰した生鮮野菜の値下がりに加え、電気・ガス代や工業製品の値下がりなどにより0.3%の下落と平成7年以来4年ぶりの下落となった。12年は生鮮食品が値下がりしたことに加え、耐久消費財や繊維製品などの工業製品の値下がりなどにより0.7%の下落となった。その後も、耐久消費財や食料工業製品などの工業製品の値下がりなどにより13年は0.7%の下落、14年は0.9%の下落となった。

平成15年は、耐久消費財や食料工業製品などの工業製品の値下がりなどにより0.3%の下落と、平成11年以降5年連続の下落となったものの、下落幅は前年に比べ縮小した。(図1, 2, 表1)

図1 消費者物価指数と前年比の推移

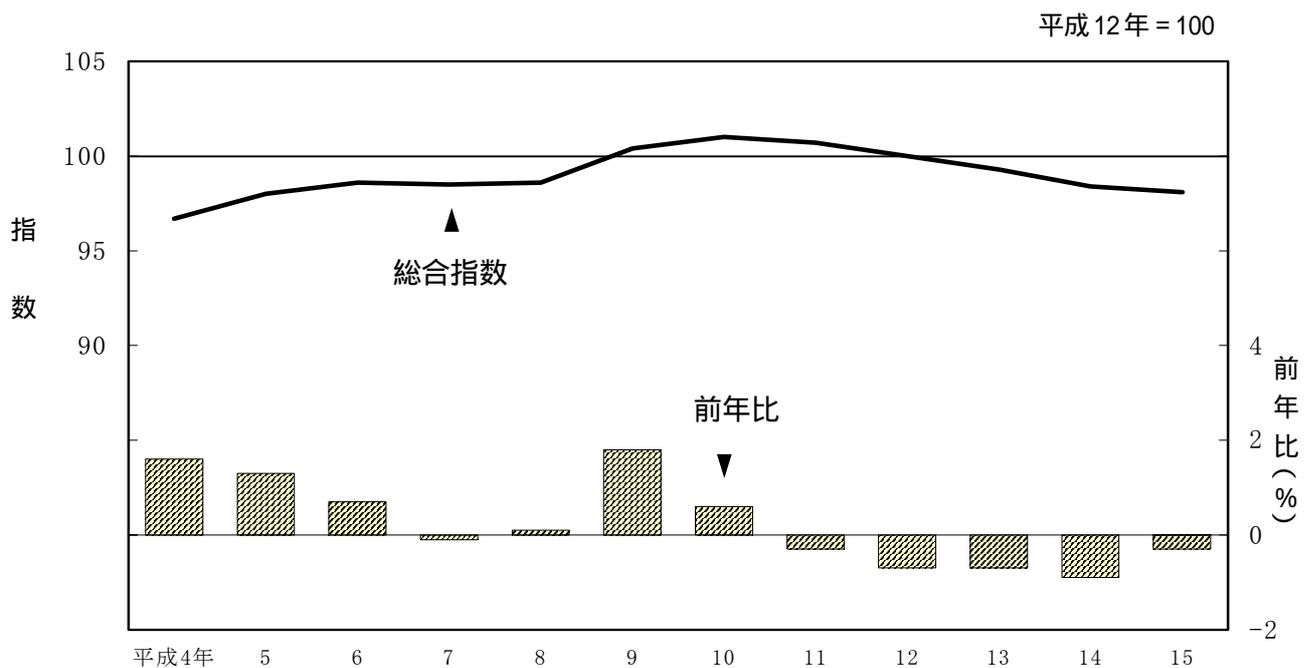
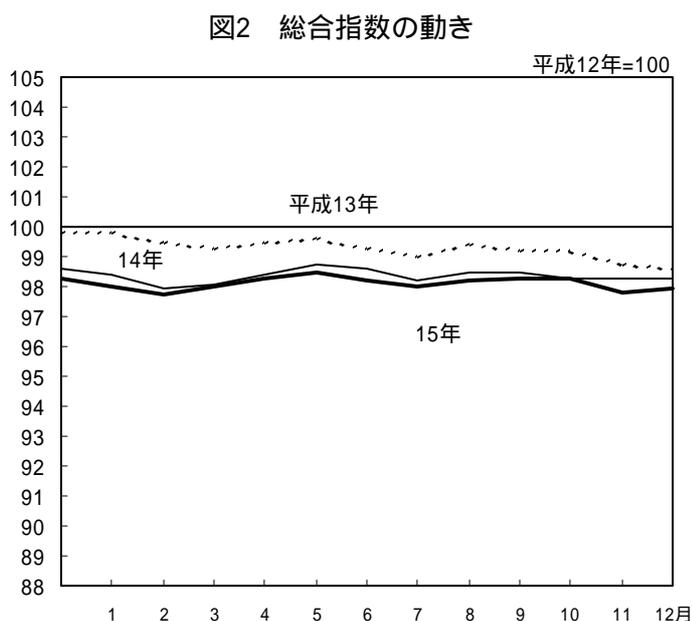


表1 総合指数と前年比の推移



年	総合指数 平成12年 = 100	前年比 (%)
平成 4年平均	96.7	1.6
5	98.0	1.3
6	98.6	0.7
7	98.5	-0.1
8	98.6	0.1
9	100.4	1.8
10	101.0	0.6
11	100.7	-0.3
12	100.0	-0.7
13	99.3	-0.7
14	98.4	-0.9
15	98.1	-0.3

注) 前年比は各基準年の公表値による。
(以下同じ)

(2) 10大費目指数の動きを前年比で見ると、光熱・水道は電気代の値下がりにより0.5%の下落、家具・家事用品は家庭用耐久財の値下がりなどにより3.0%の下落、被服及び履物は衣料の値下がりなどにより1.9%の下落、教養娯楽は教養娯楽用耐久財の値下がりなどにより1.5%の下落とそれぞれ総合の下落より大きな下落となった。このほか、食料は生鮮魚介の値下がりなどにより0.2%の下落、住居は設備修繕・維持の値下がりにより0.1%の下落となった。

一方、保健医療は保健医療サービスの値上がりにより3.4%の上昇、交通・通信は交通の値上がりにより0.1%の上昇、教育は授業料等の値上がりにより0.6%の上昇、諸雑費は身の回り用品の値上がりなどにより0.9%の上昇となった。(表2, 3)

表2 10大費目別前年比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年比 (%)	-0.3	-0.2	-0.1	-0.5	-3.0	-1.9	3.4	0.1	0.6	-1.5	0.9
寄与度	-0.30	-0.06	-0.02	-0.03	-0.11	-0.10	0.13	0.01	0.02	-0.16	0.04

(3) 財・サービス分類指数の動きを前年比で見ると、財は0.8%の下落となった。これは、耐久消費財や食料工業製品の値下がりなどにより工業製品が1.3%下落したことなどによる。

一方、サービスは0.4%の上昇となった。これは、診療代の値上がりなどにより公共サービスが1.3%上昇したことによる。(図3)

図3 財・サービス分類の前年比の推移

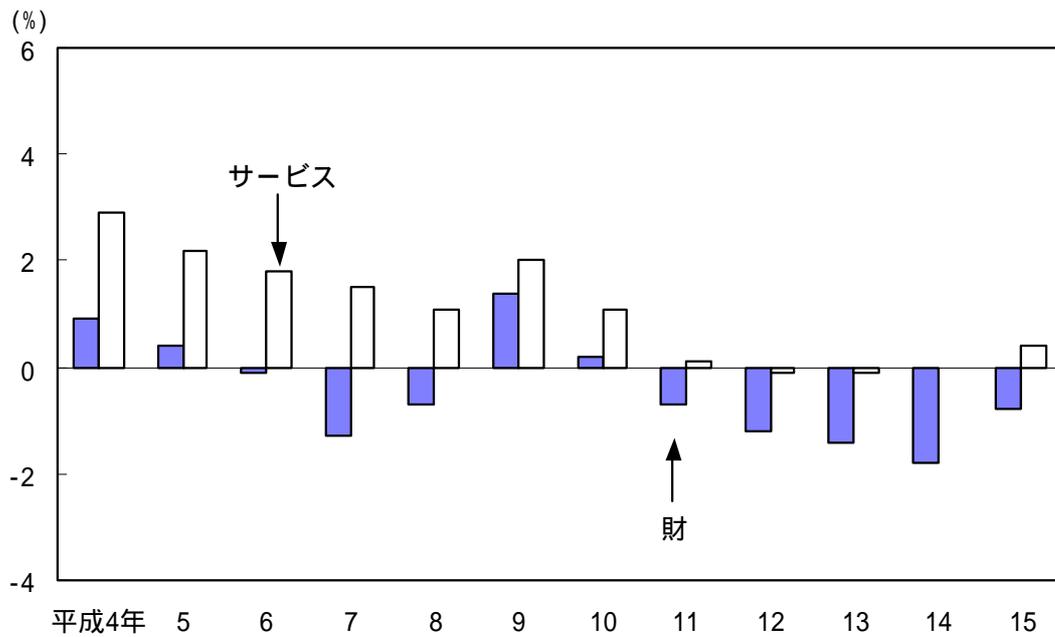


表3 10大費目指数一年平均

平成12年 = 100

年	総合	生鮮食品 を除く を総合	食料	住居	光熱 水道	家具・ 家事用品	被服及 履物	保 健 医 療	交 通 信	教 育	教 娯 楽	養 老 費	諸 雑 費
指 数	昭和62年平均	86.7	86.7	87.5	78.2	94.8	111.4	82.3	84.1	99.3	67.0	87.0	88.6
	63	87.3	87.0	88.1	79.8	92.5	110.8	83.3	84.4	98.8	69.2	87.5	88.9
	平成元年	89.3	89.1	90.1	82.2	92.2	111.4	86.9	85.7	99.8	72.0	90.3	90.2
	2	92.1	91.5	93.7	84.7	94.4	111.5	91.1	86.4	101.2	75.6	93.4	91.2
	3	95.1	94.1	98.2	87.4	96.5	112.4	95.3	86.6	101.9	79.2	96.1	93.0
	4	96.7	96.2	98.7	90.1	96.6	113.7	98.3	89.3	102.5	82.7	99.2	94.5
	5	98.0	97.5	99.8	92.4	97.3	113.4	98.3	89.7	102.8	86.1	100.7	95.8
	6	98.6	98.2	100.6	94.6	97.0	111.1	97.1	89.9	102.1	88.9	102.0	96.5
	7	98.5	98.2	99.4	96.4	97.2	109.1	96.6	90.0	102.2	91.5	101.2	96.8
	8	98.6	98.4	99.3	97.8	97.0	106.9	97.7	90.6	101.5	93.7	100.1	97.2
	9	100.4	100.1	101.1	99.3	101.6	105.9	99.9	94.8	101.5	95.7	101.6	98.7
	10	101.0	100.4	102.5	99.9	100.0	104.3	101.3	101.5	99.9	97.5	101.7	99.4
	11	100.7	100.4	102.0	99.8	98.4	103.1	101.1	100.8	99.7	98.9	100.9	100.4
	12	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	13	99.3	99.2	99.4	100.2	100.6	96.4	97.8	100.7	99.1	101.1	97.0	99.8
14	98.4	98.3	98.6	100.1	99.4	92.9	95.6	99.5	98.5	102.1	94.9	100.0	
15	98.1	98.0	98.4	100.0	98.9	90.1	93.8	102.9	98.6	102.7	93.5	100.9	
前 年 比 (%)	昭和62年平均	0.1	0.3	-0.9	2.8	-7.4	-0.6	1.1	1.9	0.7	3.4	0.5	1.2
	63	0.7	0.4	0.7	2.1	-2.4	-0.5	1.2	0.4	-0.5	3.4	0.6	0.4
	平成元年	2.3	2.4	2.2	3.0	-0.3	0.5	4.4	1.5	1.1	4.0	3.2	1.4
	2	3.1	2.7	4.0	3.1	2.3	0.1	4.8	0.5	1.4	5.0	3.4	1.1
	3	3.3	2.9	4.8	3.1	2.3	0.8	4.7	0.3	0.7	4.8	2.9	1.9
	4	1.6	2.2	0.6	3.1	0.1	1.2	3.1	3.1	0.5	4.4	3.2	1.7
	5	1.3	1.3	1.0	2.6	0.7	-0.3	0.0	0.4	0.3	4.2	1.6	1.4
	6	0.7	0.8	0.8	2.3	-0.3	-2.1	-1.2	0.3	-0.6	3.2	1.2	0.8
	7	-0.1	0.0	-1.2	2.0	0.2	-1.8	-0.5	0.1	0.1	2.9	-0.7	0.3
	8	0.1	0.2	-0.1	1.4	-0.2	-2.0	1.1	0.7	-0.7	2.4	-1.1	0.4
	9	1.8	1.7	1.8	1.6	4.7	-0.9	2.3	4.6	0.0	2.1	1.5	1.6
	10	0.6	0.3	1.4	0.6	-1.5	-1.5	1.4	7.1	-1.6	1.9	0.1	0.7
	11	-0.3	0.0	-0.5	-0.1	-1.6	-1.2	-0.2	-0.7	-0.2	1.4	-0.8	1.0
	12	-0.7	-0.4	-1.9	0.2	1.6	-3.0	-1.1	-0.8	0.3	1.1	-0.9	-0.4
	13	-0.7	-0.8	-0.6	0.2	0.6	-3.6	-2.2	0.7	-0.9	1.1	-3.0	-0.2
14	-0.9	-0.9	-0.8	-0.1	-1.2	-3.6	-2.2	-1.2	-0.6	1.0	-2.2	0.2	
15	-0.3	-0.3	-0.2	-0.1	-0.5	-3.0	-1.9	3.4	0.1	0.6	-1.5	0.9	